

表2 算数科におけるコミュニケーション活動を測る評価表

	評価基準	評価の観点	評価方法	
			部は、	自己評価活動
課題提示の場	(聞く・書く) ・教師の話聞いて既習事項を振り返ることができる。	関・知	メモ ワークシート	書き込み (既習事項) 表情、うなずき等
	(聞く・読む) ・教師の話聞いたり、問題文を読んだりして学習課題を把握することができる。	関	メモ ワークシート	書き込み (学習課題)
	(書く) ・前時までの学習との関連付けができる。	考・知	メモ	書き込み (前時までの学習との関連付け)
	(話す・聞く) ・前時の学習をもとに問題に対する見方や考え方を話し合うことができる。	考・表	対話、発表 メモ	内容 (見方や考え方) 書き込み (見方や考え方)
	(書く) ・問題に対する見方や考え方を広げることができる。	関・考	メモ ワークシート	書き込み (見方や考え方)
一人学びの場	(話す・聞く・書く) ・解決方法の見通しをもち、活動計画を立てることができる。	考・表	ノート ワークシート	書き込み (活動計画)
	(話す・書く・自己内対話) ・言葉、記号、具体物などを使って、解決方法を見いだすことができる。	考・表	ノート ワークシート	書き込み (図、表、式などを使った解決方法) 表情、うなずき等
	(書く) ・思考の過程が分かるようにノートや学習カードに詳しく書くことができる。	考・表	観察 ノート ワークシート	書き込み (考え方等)
	(書く・自己内対話) ・考えた理由、根拠などを自分なりの言葉や図、表、式などで表すことができる。	考・表	ノート ワークシート	書き込み (考えた理由、根拠等)
集団での学び合いの場	(話す) ・一人学びの場で考えた解決方法を具体物などを使って友達に伝えることができる。	表	発表、対話	内容 (解決方法)
	・自他の考えの違いを筋道立てて論理的に説明することができる。	考・表	発表、対話	内容 (論理的な説明)
	・質問されたことに対して適切に受け答えすることができる。	考・表	対話	内容 (受け答え)
	(聞く) ・自分の考えと比較しながら、観点をもって友達の意見を聞くことができる。	考	ノート ワークシート	書き込み (自他の考えの比較)
	(話す・聞く・自己内対話) ・自分の考えとの相違を考えながら、友達の意見を確かめることができる。	考・表・知	発表、対話 ノート ワークシート	内容 書き込み (友達の意見の確認)
	(話す・書く・自己内対話) ・話し合う中で新たな課題を見いだすことができる。	関	ノート ワークシート	書き込み (新たな課題)
一人学びの場(振り返り)	(書く) ・自分の考えを振り返ることができる。	関	ノート ワークシート	書き込み (自分の考え)
	・自分の考えを高めることができるか。	関・考	ノート ワークシート	書き込み (自分の考えの高まり)
	・本時の学習内容について理解することができる。	知	ノート ワークシート	書き込み (学習内容)
	・振り返りカードや算数日記に本時を終えた感想を書くことができる。	関・考	振り返りカード 算数日記	書き込み (感想)
	(話す) ・本時に自分で学習したことを友達に伝えることができる。	表	対話、発表	内容 (学習内容)
	(話す・書く・自己内対話) ・本時の学習を終えて、新たな課題を見いだすことができる。	関	ノート ワークシート	書き込み (新たな課題)

《評価の観点》 【関】・・・算数への関心・意欲・態度

【表】・・・数量や図形についての表現・処理

【考】・・・数学的な考え方

【知】・・・数量や図形についての知識・理解